

平成29年10月22日
執行

東近江市議会議員一般選挙 選挙公報

東近江市
選挙管理委員会

経験 + 行動力 = 即戦力!!

保育・教育の充実!

2児の父として、子育て現役世代の悩みを代弁します!
子どもたちの笑顔は、まちの宝物。そのためにも、まずは親が笑顔になれる「東近江市」を目指します!



「若い力も必要です!」

と訴えた4年前。30代だからその視点や発想で議会活動を進めてきました。40歳を迎えた今、これまでの経験を活かし、さらなる東近江市の発展に全力投球していきます!



戸嶋 与次郎
無所属
40歳

医療・福祉の充実!

確実に進む高齢化社会のなかで「いかに健康に年齢を重ねるか」が大きな課題となっています。介護予防、予防医療の先進地「東近江市」を目指します!

市のブランド力向上!

「東近江市ってどこにあるの?」と聞かれた経験はありませんか? 市の認知度を上げることは喫緊の課題です。市民に愛され、周囲から興味関心を持たれる「東近江市」を目指します!

急速に進む少子高齢化を「三方よし」「地元LOVE」「地産地消」で乗り切ろう!

東近江市に新しい風を

生まれ育ったふるさとのために
47才、元気よく動きまわります



こうなったらいいのになマニフェスト

- 1、中心市街地活性化、限界集落対策**
八日市駅前周辺は10年以上前から限界集落とほぼ同じ高齢化率を示しており、八日市駅前も奥永源寺も本質的に同じ問題を抱えています。
●中心市街地 ●中心市街地活性化基本計画をおすすめます。
●限界集落
- 2、山林、河川事業、中水道、農業政策**
●山林 ●河川 ●中水道 ●耕作放棄地
それぞれの課題に積極的に取り組みます。
- 3、核家族化、幼児期の道德教育、新興住宅地の高齢化**
若い世代が実家に住むような施策を講じて、世代を超えた道德教育を施す。
- 4、雇用、少子高齢化社会と定年**
人生、生涯現役が基本。高齢者がオリジナル色の強い専門職を持たなければ東近江市は元気にならない。

○私の想い
東近江市は大いなる自然のうらおいと、11万3千人余りにぎわいのまち。歴史、文化、伝統、どれをとっても世界に誇れます。しかし、まだ掘りおこせてない観光資源や、情報発信しきれていない魅力が隠れています。その潜在力は、素晴らしいと思っています。私のふるさとへの恩返しは、中心市街地活性化及び限界集落対策、自然保護と農林漁業の高立、少子高齢化対策、子育て支援、自動車税対策、等々。いつも心にあるのは、「三方よし」「地元LOVE」「地産地消」。今、この国が、このまちが、直面している諸問題に、どうしても一石を投じたく、ふるさとのために元気よく動きまわります。明るく、笑顔で、生きがいを持って、東近江で、生きてゆく。【Show me your way!!】

○プロフィール
八日市「いかきん商店」、奥永源寺の「いかきん茶屋」を経営する。株式会社ゼロワールの代表取締役。昭和44年 東近江市東沖野1丁目生まれ。昭和59年 八日市市立玉園中学校卒業。昭和62年 滋賀県立東近江高等学校卒業。平成4年 国際種商社設立、代表取締役就任。平成9年 沖野2丁目9年9月に沖野が家に戻ってくる。祖父の代からお世話になっている沖野、ひいては八日市の地に恩返しが出来ないものかと、「おぼけのボランティアスタッフ募集BYほない会」に応募し多くの友人がで、まちづくりに興味を持つ。平成19年 「ガオが来るぞ大作戦」を立案、企画、制作実行する。平成21年 八日市駅前「BARいかきん商店」開店。平成23年 八日市南ロータリークラブ入会。平成27年 道の駅奥永源寺深流の里で地産地消「いかきん茶屋」開店。平成28年 駅前「いかきん商店」、奥永源寺の「いかきん茶屋」を経営する株式会社ゼロワール設立、代表取締役就任。



鈴木 のりひこ
無所属
昭和四十四年十月二十八日(四七歳)

政治変え、暮らし守る

共産党が行った「市民アンケート」には、66%の方が「暮らしが悪くなった」との声をあげておられます。アベノミクスによる貧困と格差の拡大とともに、国保料や介護保険料、上下水道料などが次々値上げされ、市民生活を苦しめています。それなのに市は、63億円の基金をため込んだり、ホテル誘致に多額の税金をつぎ込んでいます。私は、みなさんと力を合わせ、だれもが安心して暮らせる世の中をつくるために全力をつくします。

市政と国政、いっしょに変えるチャンスです。
安倍暴走NO!の声、日本共産党・たごう正に託して下さい。

たごう正のお約束

- ① 保育料の負担軽減 待機児童の解消
- ② 学校給食費の無料化
- ③ 高校卒業までの医療費無料化
- ④ 市独自の給付制奨学金の創設
- ⑤ 国保・介護保険の負担軽減
- ⑥ ちょこっとバス・タクシーの改善
- ⑦ 住宅・店舗リフォーム助成の充実
- ⑧ 廃止されるコメ所得補償の充実
- ⑨ 地元企業振興予算の充実

63億円のため込みの一部を使えばできます

▼市議3期。(満生町議3期)
▼桜川東町農協組合役員、桜川東町環境保全の会代表。
▼元蒲生東小学校PTA会長
▼桜川東町在住。66歳。



たごう 正
日本共産党

市政をジャツジ!!

- 無所属(保守系)・現
- プロフィール■
昭和31年2月23日生まれ 61歳
八日市高校 昭和49年3月卒業
同志社大学 昭和53年3月卒業
【前職】
東近江消防本部 消防長 平成28年3月退職
【現職】
東近江市議会議員 平成29年2月当選 1期目
東近江市体育協会 副会長
東近江市アメリカンフットボール協会 会長
滋賀県アメリカンフットボール連盟 会長代理
八日市高校アメリカンフットボール部OB会 会長
蒲生地区まちづくり協議会防犯担当部会 副部長
元 朝霞中学校PTA会長
- 八日市高校でアメリカンフットボールを始め、ライフワークとして47年目の活動。過去には八日市高校コーチも。現在、日本社会人アメリカンフットボール協会(X2リーグ)加盟チーム(いそスーパースターズ)の代表監督。中学、高校、大学、社会人アメリカンフットボールの公式審判員として活動中。甲子園、東京ドームにも立つ。自治会では平成22年から毎月版を発行しています。趣味は、博物館めぐりとツーリングぶらり旅
- 交通の拠点整備、東近江市の実力UP
・インフラ整備の推進とまちづくり
・蒲生スマートインターチェンジの活用
(周辺農地の利活用について将来構想の構築を)
- 災害に強いまちづくり 危機管理のできる東近江市
・消防行政38年の経験を活かします
・市民の生命と財産を守るが、行政の努め
・身近な消防団の更なる充実と緊急需要への対応
- 体育振興で健康長寿な東近江市
・生涯健康で暮らせる東近江市を創ります
・体育振興は、健康への近道です
・7年後の滋賀国体に向けて取り組みます
- 働くお母さんを応援します
・待機児童ゼロ 保育環境を整えます
・生活に優しい東近江市を目指します
・若い世代が住み続けたいと思えるまちに
- 何事にも誠実に対応します
今までも、これから



西村 純次
昭和三十年二月二十三日(六十二歳)

政策実行 確かな前進

- 元気な東近江市の創造
 - 安心の暮らし 安心の福祉
 - 教育は将来への投資
 - 待機児童解消で働き方改革
- いちきの やるが いっぱい
- 市木とおる プロフィール
昭和34年12月1日生まれ 57歳
議員歴
福祉教育こども常任委員会 委員長
予算決算常任委員会 委員長
議会運営委員会 委員長
東近江行政組合議会 議長
- 議会No.1の政策能力と実行力
活動歴
能登川南小PTA会長
立命館守山中学校高等学校PTA会長
立命館守山中学校高等学校教育振興会会長



市木 徹
無所属

市民の力で 平和な文化都市を創る!

- しみん ちから 市民の力で へいわ ぶんかとし つくる 平和な文化都市を創る! げんき できる 元気の出る
- ① 雇用
ちいけいざいせいかせいしやく 地域経済活性化施策と
ちよう そうしゆつ ろうどうかんきよう かいぜん 雇用の創出、労働環境の改善
市街地の活性化と、各地域の産業への支援
- ② 都市気
しみん げんき 市民が元気になる
ぶんか ぶんとし 文化・スポーツ等市民活動の展開
文化スポーツ活動奨励事業の充実
12万都市に見合った文化施設の整備
(八日市文化芸術会館に300席程度の小ホールを設置)
- ③ 教育
ちゆうがくきよういん けいけん い 中学教員36年の経験を生かした
こま ほいく きよういくぎょうせい すいしん きめ細かな保育・教育行政の推進
社会、学校、家庭の役割分担を明確にした教育環境
自然保護・環境教育、いじめ・不登校支援、学力向上
生活力の育成
- ④ 福祉
がん こくふく けいけん とお 癌を克服した経験を通しての
いりよう ふくしぎようせい じゆうじつ 医療・福祉行政の充実
当事者(62歳で胃癌・完治)の視点に立った医療
子ども、高齢者、病弱者、障がい者の福祉
- ⑤ つまぐり
きぼう かつ 希望が語れる
じゆうみんほんい 住民本位のまちづくり
若者や子育て世代の意見を取り入れたまちづくり
旧市町の特性と東近江市の一体感の醸成
- 政 1 立憲主義の立場で憲法9条を守り、憲法を活かす市政を推進します。
2 平原院(原子力に依存しない)の立場で、環境配慮型住宅の助成、再生可能エネルギー施策を推進します。
- 岡山元行プロフィール
1954年1月1日生 東近江市八日市東本町9番1号
町工場で働く一労働者の父と映画館の掃除婦などのパート労働者の母の子として誕生、4人の姉を持つ
東近江市市政を考える会代表・東近江市音楽協会前会長
1966年 八日市南小学校卒
1969年 聖徳中学校卒
1972年 八日市高等学校卒業
1973年 1月母死去 11月父死去(当時19歳)
1977年 滋賀大学教育学部卒業
1977年~2013年 中学校教員(理科)



岡山 元行
無所属 63歳

10月22日(日)は
東近江市議会議員一般選挙の投票日です。
「まちづくり 生かすあなたのこの一票」
棄権しないで必ず投票しましょう。

この選挙公報は、候補者から提出された原稿を写真製版によって縮小印刷したものです。

平成29年10月22日
執行

東近江市議会議員一般選挙 選挙公報

東近江市
選挙管理委員会

市民の大きな架け橋

この度、立候補しました。「大橋やすはる」です。
地域の皆さんの思いを行政に届け、安心で安全な地域づくりのため一生懸命にがんばります。
「理想を掲げ実現できるのがプロの政治家」皆様方のご支援を心からお願い申し上げます。

- | | | | |
|--|--|--|--|
| 活力のあるまちづくり | 安心・安全のまちづくり | 健康・福祉・地域医療の充実 | 子育て支援 |
| <ul style="list-style-type: none"> ☆地域農業の振興 ☆まちづくり協議会の支援 ☆企業誘致の推進 ☆中心市街地の活性化の推進 ☆里山保全の推進 ☆国道8号御幸橋の渋滞解消 | <ul style="list-style-type: none"> ☆防災・減災活動の推進 ☆河川の護岸整備・水防活動の推進 ☆安全な通学路の整備 ☆獣害対策 | <ul style="list-style-type: none"> ☆介護予防の推進 介護保険制度の充実 ☆在宅医療 在宅看取りの推進 ☆高齢者の生きがい事業の展開 ☆障がい者の生活支援 | <ul style="list-style-type: none"> ☆妊婦検診の無料化の継続 ☆待機児童の解消 |



おおはし
大橋やすはる
50歳

めざまし！健康寿命世界一！

食育の重要性

食育とは、生きる上での基本であって、知育・体育・徳育の基礎となるものであり、健全な食生活を実現することができる人間を育てることです。

食育の重要性

- 食育**：生きる上での基本であって、知育・体育・徳育の基礎となるものであり、健全な食生活を実現することができる人間を育てることです。
- 知育**：自分の頭で考えるを養う教育
- 体育**：運動を通じて、心身の健やかな成長と体の仕組みを学ぶ教育
- 徳育**：心情や道徳的な意識を養うための教育

健康寿命 世界一になるために

- ★食育推進条例制定を目指します！！
- ★コミュニティセンターなどの料理教室の回数を増やし、正しい食事を学ぶ機会を設けます。
- ★学校給食に使われる食材を無農薬・低農薬化を目指し、旬の野菜・果物の供給をすすめます。
- ★農家の皆様には無農薬での生産をすすめると共に、地産の野菜などを学校給食に取り入れていきます。

略歴

- ・京都市役所入職 生活保護課スワーカー
- ・市辺地区まちづくり協議会 副会長
- ・市辺地区まちづくり協議会 健康福祉部部長
- ・布引台二丁目 自治会会長

職業

- ・マクロビオティック自然食品店 店長
- ・マクロビオティック料理講師



ながい
永井さとる
昭和二十二年九月三日生 (70才)

もりた 森田とくはる

すべての思いは、未来の東近江のために！！

豊富な経験と行動力！！

略歴

現住所 東近江市錦物師町756番地

建設課長
地域振興課長
企画課長
蒲生町病院事務長

東近江市
地域医療政策担当次長(市長直轄)
地域医療管理監(市長直轄)
(併)病院事業事務部長
蒲生コミュニティセンター館長

(活動歴)

近畿地方社会保険医療協議会委員
(公財)東近江市地域振興事業団理事
東近江国際交流協会理事
蒲生あかね福祉の会委員
愛東地区「ほんならさ」サポーター

ごあいさつ

40年余にわたる行政経験と行動力を生かし、「保健・医療・福祉」が整備・充実した、市民が「心豊かで健やかに暮らせる」まちづくりに取り組んで参りたいと決意しています。
皆様のご期待に応えるため一生懸命頑張っておりますので、ご支援を心よりお願い申し上げます。

私がめざすまちづくり

- 保健・医療・福祉の整備充実**
・医療・介護・予防・住まい 生活支援が包括的に提供される「地域まるごと支援システム」を構築します
- 子育て支援・教育の充実**
・若い世代の結婚・出産・子育てでの希望をかなえる夢のあるまちを目指します
- 農業・商工業・観光等、地域産業の振興**
・地域の特性を生かした、農林業・商工業
- 個性あるまちづくりの推進**
・まちづくり協議会や団体と連携して、歴史や文化を生かした個性あるまちづくりで地域の発展を目指します
- 市民に信頼されるまちの実現**
・自主財源の安定的な確保、効率的かつ効果的な行政運営の実現を目指します



無所属
森田とくはる

市民とともに政治を変える！

ねがい実現めざし全力

- 保育料の負担軽減
- 待機児童の解消
- 学校給食費の無料化
- 高校卒業までの医療費の無料化
- 市独自の給付制奨学金
- 国保・介護保険の負担軽減
- ちよこつとバス・タクシーの改善
- シルバーパスの実現
- 住宅店舗舗りリフォーム助成の充実
- 廃止されるコメ所得補償の充実
- 地元企業振興予算の充実

自由に使える財政調整基金 63 億円の一部

- 高卒までの医療費無料化(3~4 千万円)
- 国保 1 人 1 万円引き下げ(2 億 5 千万円)
- 学校給食費の無料化(5 億円)

市民と国政、一緒に変えるチャンスです。あなたの願い、日本共産党に託してください。

産党と「広田たがやす」にお寄せ下さい。

プロフィール

- 産科東大、静岡大工学部卒
- ▼湖東民主商工会、県民商事局長など業者の利益を守って活動
- ▼現在、党湖東地区委員長
- ▼旧愛東町(町)在住。69 歳。



日本共産党
広田たがやす

たけうち 竹内のり子

竹内のり子は実現しました。(一部紹介)

- 新生児聴覚検査への助成、先天性難聴、早期発見 療育へ
- 燃えるゴミ袋(持ち手つき)への改良の推進
- 呼吸器機能障害の認定基準の改定への取り組み
- 空き家バンクの推進
- エリアメール導入の推進
- 通学路の安全対策、進路表示の改良
- 介護保険の福祉用具購入費用の受領委任払いの推進

竹内のり子は目指します。

- 健康長寿への取組、健診受診率の向上、がん対策の充実、こころの健康づくり
- 誰もが安心して暮らせる街づくり、障がい者支援の充実、発達障がい児支援の充実
- 介護予防の推進、食品ロス対策
- 子育て支援が充実した街づくり、子どもの貧困対策(子ども食堂など)
- 子育て情報の発信、学童保育所の充実
- 安心・安全な街づくり、女性の視点を活かした防災対策、安全な通学路の推進
- コミュニティ交通の充実
- 地域の特性を活かした街づくり

市民相談 8年間で 1,000以上件！

ごあいさつ

皆さまの真心からのご支援をいただき、この8年間全力で働いて参りました。
これからも一人一人を大切に、モットーに「小さな声もしっかりと受け止め、健康長寿を目指し支え合う社会、誰もが生きがいのある暮らしやすい地域を目指し、女性の視点、女性の発想で安心の東近江市、住みたい東近江市を目指して参ります。
今後とも皆さまの絶大なご支援を賜りますようお願い申し上げます。

公明党公認
竹内のり子
(64歳)



公明党公認
竹内のり子
(64歳)

井上ひとしの 経験を活かします！

1 子育て、教育を拡充
●全員保育と学校・社会教育の充実 ●高等教育の拡充

2 暮らしの安定・未来への投資
●雇用拡大、格差是正 ●若い世代への投資

3 福祉、医療の充実、スポーツ振興
●きめ細やかな福祉、医療の充実 ●スポーツ振興による健康づくり

4 農林業の活性化と環境防災
●担い手によるイノベーション ●環境保全と防災対策

5 再生可能エネルギーと環境再生
●再生可能エネルギーの拡大 ●持続可能な環境維持

プロフィール

- 大学非常勤講師
- 環境再生医
- 設計士(公共インフラ、都市・地域計画、防災)
- 農業
- 東近江市スポーツ少年団本部長
- 蒲生地区人権のまちづくり協議会部長
- 滋賀ビオトープ研究会幹事
- 朝桜中学校同窓会副会長
- 元幼・小・中PTA会長

世代の力を集結し、活力ある東近江をつくります



いのうえ
井上ひとし
無所属

10月22日(日)は

東近江市議会議員一般選挙の投票日です。

「まちづくり 生かすあなたのこの一票」

棄権しないで必ず投票しましょう。

この選挙公報は、候補者から提出された原稿を写真製版によって縮小印刷したものです。

平成29年10月22日
執行

東近江市議会議員一般選挙 選挙公報

東近江市
選挙管理委員会

全ての市民の声が届く政治に

災害等から
安全に
暮らせる街に

農業を始め
地域が活性
する街に

安心して
結婚・子育て
ができる街に

高齢になっても
居場所のある街に

地域の人、資源が
活用された街に

西沢よしぞう

無所属

経験を形に!

更なる決意で
もう一度

皆様の大きなご支援に支えられての一八年目
初心に立ち返り更なる決意で、もう一度
地域の課題解決や発展に寄与していきます。


子供たちが、全国の仲間と
一緒に遊び、言葉を交わす
将来の、前途が開けている君へ

人のために生きることの素晴らしさを
仲間と共有し 体動かす楽しさ

幼児から考える力を
年代を超えた仲間づくりを

学校と医師との間で
障害のない、学生時代を過ごすために
親と共に体ケア

農業・農村を守る 大地と共に
働ける・豊かな未来を楽しく過ごす



まつふじ やすはる
まつふじ 安晴
昭和五五年一月十七日


私の抱負

農業・農村の活性化


高齢化する農業・農村をどうしていくか？
若者が取り組める農業にするにはどうすればよいのか
持続可能な農業に取り組むにはどうすればよいのか
激変する農業を見据えて、農業生産と農業所得の増大と
農村の活性化、東近江市の地域農業問題に力を得ます。
米に頼らない農業収入を考え、麦・大豆から野菜づくりに
又、観光農園・体験農場等の導入を図ります。
野菜の産地化を考えた進め、積極的につなぐのあり
八日市公設市場とする事に、積極的にしつかりと取り組ま
す。

子供たちの未来のために
子供たちに地域の思い出が沢山残る里づくり
まち協・地域教育・学童保育等に力を入れ、地域の子ども
は地域で育てる環境づくりと活性化に頑張ります。
子ども食堂・通学合宿等が全地域で取り組みが出来る様に
頑張ります。

安全・安心のまちづくり
地域の道路整備・交通安全対策（信号・ガードレール・
センター白線・黄線）の強化を図ります。
蛇砂川新川の早期通水の推進に努力します。



わだ
きぞう
昭和二十三年七月十一日生



やす
だ
こう
げん
無所属 昭和三十六年生まれ(五十六歳)

夢ふくらむ 元気な 東近江を!

安田 とうげん

プロフィール

<生まれ> 昭和36年生まれ 東近江市船橋町出身
<学歴> 蒲生東小学校、朝樺中学校、八幡工業
高校卒業
<職歴> 平成25年7月 京セラ(株)入社
平成25年11月
東近江市議会議員(初当選)
産業建設常任委員会副委員長
予算決算常任委員
議会だより編集委員
八日市布引ライブ組合議員
日野川流域土地改良区理事
<地域活動>
日本陸上競技連盟公認審判員(滋賀県)
東近江市体育協会理事
東近江市陸上競技協会理事
蒲生地区体育協会会長
蒲生地区文化協会理事
蒲生地区まちづくり委員
蒲生コミュニティセンター運営委員

- 1 「人」の健康**
誰もが健康で、いきいきと暮らすまち
・いつでも医療が受けられるまち
・健康を大切にすするまち
- 2 「生活」の健康**
一人ひとりが輝き、大切にされるまち
・子育てを応援するまち
・安定した暮らしを続けられるまち
・平和、人権を尊重するまち
- 3 「地域」の健康**
安全・安心で
支え合いのところが、つながるまち
・住みやすさを感じるまち
・災害を最小限に抑えるまち
・地域の支え合いははくくむまち
- 4 「環境」の健康**
人にやさしい環境を保全し、
自然と共生するまち
・快適な生活環境をはくくむまち
・自然を守り、はくくむまち
・環境負荷軽減と人材を活かすまち
- 5 「経済」の健康**
魅力と活力にあふれ、にぎわいを生むまち
・東近江ブランドを発信するまち
・産業の活力を生み、伸ばすまち
・地域資源と人材を活かすまち
- 6 「教育・文化」の健康**
ともに学びあい、人と文化をはくくむまち
・文化芸術を創り、はくくむまち
・生涯学習が地域に活かされるまち
・スポーツで人を創り、はくくむまち

だれもが 元気でみんなの笑顔が溢れる 東近江市をつくりたい!

私の心気 私は、みなさん一人ひとりの声を街づくりに役立て、今の東近江市各地区の特徴を生かした改善策が不可欠で、行政と民間との連携、すなわち「民間で出来ることは民間でやる」という課題も山積です。

みなさんが「笑顔で暮らせる東近江市」の実現に全力投球いたします。
何卒、あなたの尊い一票を村林としやに賜りますようお願い申し上げます。

活動歴

- 平成16年～平成20年の5年間、東近江市内の学校であいさつ運動実施
- あいさつ運動の功績を称えられ、平成18年当時の蒲生西小学校長より感謝状授与
- 平成19年東近江市PTA大会で親と子どもの絆の大切さを呼びかけた
- 平成20年東近江市内小学校にAED設置を当時の教育長に提出(翌年東近江市内全小学校にAED設置)
- 東近江市内の各小学校・中学校の代表の子どもたちと、平成20年に対談

～村林としやプロフィール～

前 東近江市蒲生幼稚園PTA会長	前 日本PTA全国研究大会実行委員
前 東近江市蒲生西小学校PTA会長	前 南部地区人権のまちづくり協議会会計
前 東近江市朝樺中学校PTA会長	現 ひばり第1自治会2班長
前 東近江市PTA連絡協議会会長	現 東近江市人権のまちづくり推進員
前 東近江市社会教育委員	
前 滋賀県PTA連絡協議会理事	[座右の銘] トコト現場主義

3つの重点策

教育 学校・地域・家庭が、いじめ、不登校問題、防犯対策、発達障がい者支援に取り組み、子どもの個性・才能を活かせる教育体制をつくりたい。

福祉 高齢者・障がい者福祉制度の充実のため、看護士・介護士・ホームヘルパーを支援し、福祉医療対策・施設経営対策を整え、利用者が安心できる福祉体制をつくりたい。

経済 農業・商業・工業の三本柱の活性化を図るため、地産地消を軸に、情報や流通の敏速化を進め、商品開発を生み出し、地域の活性化につながる経済体制をつくりたい。

村林としや

無所属

昭和三十三年生まれ(五十三歳)

地域の思いをカタチにします!!

地域の「代弁者」として市政に声を届けます!

1 農業地域の人口増加

- 建築規制の緩和
若者が新居を構え豊かに暮らせる地盤づくり
- 休耕地の有効利用
1タン希望者が住みやすい環境づくり

1 福祉・介護サービスの充実


- 元気なお年寄りの働く場の創出
- ちよこっとバスの有効利用
運行ルートや増便、運行時間の延長
- 介護支援の更なる充実

2 子育て支援

- 幼児教育の充実
人間形成の土台づくりに最も大切な幼児教育のサポート
- 学童保育の時間延長
子どもたちが地域の人たちとふれあえる時間の拡充
- 専門分野教育 4年制大学の誘致・設立

2 地域経済の再生

- 三方よし精神に見習い、地域循環型経済の構築
地域で商売が回る仕組みづくり
- 地産地消の推進
地元のを地元で消費することにより、輸送コストも抑えられまた輸送から生まれるCO2の削減、環境問題にも取り組める



あ
や
ま
た
か
し
昭和四十九年三月九日生(四十三歳)

開票所の変更について

平成29年10月22日執行の衆議院議員総選挙及び東近江市議会議員一般選挙の開票所は次のとおりです。

変更前 東近江市立湖東中学校体育館
(東近江市横溝町202番地)

変更後 東近江市布引運動公園体育館
(東近江市今堀町581番地11)

この選挙公報は、『東近江市ホームページ』から音声でお聞きいただくことができます。

東近江市選挙管理委員会

平成29年10月22日
執行

東近江市議会議員一般選挙 選挙公報

東近江市
選挙管理委員会

まちづくりに全力疾走!



東近江市の誕生とともに12年、当初から伝統・文化を大切に特色あるまちづくりに
ぎわいのある東近江市にしたいとの思いで精一杯取り組んでまいりました。
本格的な少子高齢化時代を迎える中、「地方創生」が課題となり、東近江市も10年、
20年先を見据えて、「東近江市版まち・ひと・しごと創生総合戦略」による活力あるま
ちづくりが開始し、八日市駅周辺の基本設計や街なみ環境整備などの中心市街地活性化事
業、また安心して結婚・子育てができる環境づくりも始まりました。
これからは玄関口周辺の開発と共に、観光地や市の中心部を繋ぐインフラ整備を促進し、
来訪者を増やすことで「賑わい」を取り戻し、若者に魅力ある、若者が住み続けたい東近
江市を創っていくことにスピード感を持って進める必要があります。
3期12年の実績をもとに、東近江の未来を創ることに全力で取り組んでまいります。
皆様方の更なるご支援を賜りますようお願い申し上げます。

プロフィール

妻と同居

昭和52年3月	滋賀県立八日市高等学校卒業
昭和57年3月	立命館大学理工学部電気工学科卒業
平成11年度	船岡中学校PTA会長
平成16年度	滋賀県公立高等学校PTA連合会会長
平成16年度	全国高等学校PTA連合会理事
平成15年度から現在	平田地区青少年育成会会長
平成15年度から28年度	平田地区地域教育協議会会長

〈信条〉現場主義、三方よし、利己から利他へ

- すおう清二の主な政策**
- 教育** 三方よしの理念と地域の誇りで人材育成
道徳、科学、文化、スポーツの振興
 - 福祉** 少子高齢化社会進行への対応
子育て環境、就学前教育の充実
社会的弱者の視点で福祉の充実
 - 農産** 地域の特性を生かし、特産品で生業となる農業創出
安心して次代に引き継げる農地基盤の創出
農業活動を守り、支援する政策を国や県に強く要請
 - 観光産業** 観光と産業を支えるインフラ整備
中心市街地活性化の推進で魅力あるまちづくり
歴史と文化遺産、スポーツを観光に活用
 - 財政** 無駄を徹底的に省く行財政改革
市有財産の活用で自主財源創出

活力ある東近江へ
「希望・誇り・活力・和」をテーマに、住民主役のまちづくりをめざします。



無所属
すおう清二
せいじ
昭和三十三年七月十五日生(59歳)

地に生きる

- 暮らしやすさをみんなで維持・創造していきましょう。
 - 地域の歴史文化をみんなで次代に継承していきましょう。
 - 子どもたちの健やかな成長をみんなが応援していきましょう。
 - 農林業をはじめ地場産業をみんなが盛り上げていきましょう。
 - 災害に強い安全安心な地域をみんなが築いていきましょう。
- みなさんとともに考え、行動していきましょう!!**

プロフィール

昭和36年(1961)8月4日	「町史編さん」「地域振興」	＝元職＝
永源寺町大字市原野に生まれる	「都市計画」などを担当	永源寺町青年団長
県立八幡高等学校卒業	平成27年、都市計画課長	市原小学校PTA副会長
昭和55年、永源寺町役場奉職	平成29年、都市整備部管理監	市原小学校PTA会長
「水道」「農業共済」「広報広聴」	同年6月、東近江市役所退職	永源寺中学校PTA会長
		市原種子組合長



無所属
西村かずやす
このたび、現職議員からハトンを引き継ぎ
新たなステージで挑戦することになりました。
わたくしは「根っからの地域人」でありたいと願っています。
それぞれの地域の個性が輝く東近江市であり続けるために、
「地に生きる」の精神で、まちづくりに身を捧げる覚悟です。
なにとぞ、皆様方のご支援を心からお願ひ申し上げます。

経験を宝に! 力強く!!

暮らしの声! (子ども、学生からお年寄りまで)
この地域の人のつながり・自然・文化・歴史など知ってほしい事がいっぱいあります。
また、不便なところや大変なところなど改善してほしい事もいっぱいあります。

作物(農家)の声!
近畿一の農地面積を誇る東近江市。その農家にとって、
土地改良や耕作・畜産も、国民の食糧をつくるって大切なんです。
大変なんです。(現在も土地改良区代表理事で活躍中!)

自然の声!
「森・里・川・湖 鈴鹿から琵琶湖まで」このつながりは大切です。
でも利害が相反するときもあり、互いの理解がとても大切です。

少しでも具体的に

- 土地改良施設保全事業の推進
- 一級河川愛知川の再浚渫及び防災対策
- 通学の安全のための自歩道整備
- JRA駅広場の整備・改良と機能拡充
- 通学通勤に便利なおちよこっぴ/スへの工夫
- 国体会場誘致に合わせた伊庭内湖の環境対策

プロフィール
33年間の行政職員、特に小椋市政での
部長経験は今後に活かせる宝物です。
(部長職1年4ヶ月で早期退職し、挑戦します)
【学歴】 ●能登川北小学校→大阪産業大学 工学部
【職歴】 ●東近江市 総務課長・税務部長
●能登川町青年団第31代 団長
●能登川土地改良区 代表理事
【推薦者】 近隣 10自治会
地元 土地改良区・漁業協同組合

無所属 **田井中 たけかず** 59歳



無所属
田井中 たけかず
たけかず
昭和33年11月27日生まれ 58歳

西沢よしお『4つの世代のための提案』

プロフィール
西沢 よしお
職 業 会社役員(株)安土建築工房
東近江市議会議員
(予備決選委員会副委員長・
福祉教育子ども常任委員・
議会だより編集委員
中部清神組合議会副議長ほか)

学 歴 県立彦根高等学校卒業(野球部OB)
東京デザイン専門学校建築士科卒業
1級建築士 ほか

その他役職 (平成29年9月現在)
保護司
蒲生地区青少年育成会議委員
東近江流域の森林づくりを考える会 構成員
東近江圏域働き暮らし応援センター-企業応援団
日野ライオンズクラブ会員 ほか

主な活動経歴
長峰東2区 区長
蒲生西小学校PTA会長
蒲生西小学校 評議員
長峰幼稚園 評議員
ホリテカレッジ選考 非常勤講師
蒲生地区まちづくり協議会エコランド副会長
興隆園まるごとエココミュニティ協議会副会長
ドイツ・フライングで環境セミナー受講
若年選抜・子どもをシューター-学校に転入1年滞在
中小企業家同友会理事/地球環境委員会会長ほか

1. 子どもたちに(教育環境)
豊富な実体験で生きる力を育む教育を!
ゆたかな自然環境を活かした体験型学習
多様な産業の職場見学やインターンシップ
成長のステージに合った教育方法の研究と実践
子どもが担う家庭・社会での役割の自覚と実践
2. 子育て世代のみなさんに(育児環境)
未来社会を担える子どもたちを育てる!
全力で子育てできるしくみづくり
育児期間の多様な労働形態の創出
きめ細かな子育て支援メニュー
3. 働きざかり世代のみなさんに(就労環境)
人生を豊かにする 仕事の在り方を!
自己特性と最適就業のマッチング
起業支援・新産業創出支援の充実
多様な産業(1-6次)・就労形態の選択
産学官連携の促進
4. 熟年世代のみなさんに(医療・福祉環境)
健康寿命を延ばして生涯現役人生を!
予防医学・予防介護の普及
多様な働き方・社会参加事業の創出
尊厳尊重の終末ケア



無所属
西沢よしお
昭和33年11月27日生まれ 58歳

10月22日(日)は

東近江市議会議員一般選挙の

投票日です。

「まちづくり 生かすあなたのこの一票」

棄権しないで必ず投票しましょう。

この選挙公報は、候補者から提出された原稿を写真製版によって縮小印刷したものです。

平成29年10月22日 執行

東近江市議会議員一般選挙

選挙公報

東近江市 選挙管理委員会

お住み続けたい! そんな街にしよう。

辻英幸の提言

人口減少が日本中で叫ばれる中、地域間競争をおおるのではなく、自分たちの子どもや孫の世代が大人になった時、「やっぱりこの町がいいな…」と言って住んでくれるような、そんな町にしませんか。住民みんなが、ちょっとした努力をすればできるのではないのでしょうか。

- 高齢化社会に相応しい健康と仕事の在り方を考えよう
食べものは地産地消、エネルギーは自給自足が理想
未来を支える子ども達にどんどん投資しましょう

生活基盤となるインフラの維持・整備・充実を図ること



辻

英幸

昭和37年6月16日生まれ 55歳

- 昭和53.3 能登川中学校 卒業
昭和56.3 彦根東高等学校 卒業
昭和62.3 北海道大学 卒業
昭和62.4 日商岩井株式会社 入社
現在 株式会社 ツジトミ 取締役専務

みんなが住んでよかったと思える市政を!

今、わたしたちの暮らしをおそう不安... 人口の流出・少子高齢化・福祉、医療 厳しい財政状況・農業、経済のグローバル化の進展 突然襲ってくる災害、事故があつとを絶ちません!

- ①犯罪や事故のない安心、安全な環境社会づくり
②福祉と医療の充実したまちづくり
③地産地消による地域産業とまちづくり
④次代を担う地域づくり

松下和一郎 プロフィール
八日市高校・立命館大学卒業
経歴
自治会長
八日市西小学校PTA会長
八日市高校PTA会長
元東近江市議会議員
活動歴
滋賀県聴話学校就労支援員
滋賀県視覚障害者センター 就労支援員
障害者A型事業所彦根ワーキングテラスサービス管理責任者
特定非営利活動法人 ヒューマンライツあかね代表



松下さかずいちろう

郷土愛!! 故郷の「今」と「未来」のために、43才動きます!

市民の皆さんがいきいきと安心して暮らせるまちづくり



山本なほ

昭和四十九年八月一日生(四十二歳)

「郷土愛」で故郷を守り育てます。 「つながり」の強化でまちを元気にします。
住み続けたいと思えるまちづくり。帰って来たいと思えるまちづくりを進めます。
人と人、まちとまちを更につなげて、元気で安心して暮らせるまちづくりを進めます。

- 子育て・教育 健康・福祉 雇用・産業 環境・地域資源
笑顔と夢であふれる子ども達の成長をサポート
福祉の充実と健康で元気なまちづくり
いろんな働き方を実現し、みんなで地域を支える

希望ゆたかな東近江市へ! よしさか豊



公明党公認 吉坂 よしさか豊

よしさか豊は、めざします!

- 安全・安心なまちづくり
●災害に強いインフラづくり
●安全な通学路の推進
豊かな福祉
●介護予防の推進
●高齢者・障がい者が、安心して暮らせるまちづくり
若者が住み続けられるまちづくり
●Wi-Fiの拡充
●能力が発揮できる社会
子育て・教育
●待機児童の解消
●読書活動の推進

ごあいさつ

生まれ育った大好きな東近江市。一人を大切に安全・安心の東近江市へ。「希望ゆたかな東近江市へ!」現場第一の公明党の伝統を受け継ぎ、全力でがんばります。皆様の温かいご支援を、心よりお願い申し上げます。

プロフィール
昭和32年2月7日 旧能登川生まれ(62歳)
昭和48年3月 私立近江高校卒業
昭和49年4月 私立岐阜経済大学中退
昭和49年5月 株式会社萩田本店入社
平成28年9月 公明党東近江支部副支部長
平成29年8月 株式会社 浜田退社

おおぼら共一 5つの基本政策

人と人が支え合う東近江市

近年コミュニティが希薄になってきています。また百年に一度と言われる世界的不況で生活するだけで手一杯という方々が多くなっています。こういふ時こそ地域ぐるみで助け合うシステムの構築をしなければなりません。それに向けて努力します。

安心・安全な市民生活の確保

高齢者・障がい者・子供達が元気に暮らせるまち、要介護者へのサービス体制の充実、地域医療の充実、保育所待機児童0に、安心できる子育ての充実、道路網の充実、大規模に強い公共施設の充実。

まちづくりまちおこし

地方創生に係る中心市街地活性化、自治会・まちづくり協議会をはじめ各種団体の皆様と協働し、東近江市に生まれ住んで良かったなと実感できるまちづくり、まちおこしに努力します。さらに新幹線新駅実現に努力します。

行財政改革の推進

約一千億の東近江市の借金を子孫の代に押しつける事は出来ません。早急に借金を少なくしていく事が求められます。無駄遣いの無いようチェックします。

商・工・農業 振興

中心市街地活性化法に基づく商業振興、地域の製品、特産物、農産物の生産を促すための支援、地産地消の推進。

新幹線新駅を東近江に5年以内可香

新幹線新駅はあと数年で否か。定しなければなりません。それを速決する必要があります。10年後には10年前の駅がなくなる可能性があります。東近江新駅(仮称)の建設は、JR東日本の計画(2023年度)で行われます。東近江新駅(仮称)の建設は、JR東日本の計画(2023年度)で行われます。東近江新駅(仮称)の建設は、JR東日本の計画(2023年度)で行われます。



無所属 おおぼら共一

15年後、20年後を見通して

- 高齢者世代・障がい者・弱者をしっかり支える強い東近江市へ!
介護施設拡充、介護者の生活・待遇向上。健康寿命アップ!長生きは楽しい! シニアや弱者を支えます。
現役世代・子育て世代の「住みたいまち No. 1」の東近江市へ!
幼保こども園や学童の充実。交通整備。平日夜や休日の心と体を豊かにする活動への支援と情報発信。
子ども・若者が、明るく豊かな毎日を送れる東近江市へ!
ひきこもり・不登校対策、心身の健康向上!すべての若者が将来自立し、豊かに生きる力を身につける教育を推進。
計画的土地整備で、人に優しく、災害に強い、安心安全な東近江市へ!
豪雨災害による浸水・排水対策。雷・路面凍結対策。地震・火災他非常時の救出・避難対策の拡充。



さくら直美 直美 なおみ 47歳 無所属

さくら直美プロフィール
大阪外国語大学(現・大阪大学)卒業。兵庫県警捜査部サイバー犯罪防犯センター元職員。滋賀県警元サイバーボランティア。現在は、小中学校・教育委員会・地域など、市内外で講演活動と青少年の教育支援を行う。中野地区青少年育成会副会長・まちづくり協議会委員。夫・娘・孫の五大家族。栄町在住。フェイスブック: https://www.facebook.com/naomi.sakura.125

10月22日(日)は

東近江市議会議員一般選挙の投票日です。

「まちづくり 生かすあなたのこの一票」

棄権しないで必ず投票しましょう。

この選挙公報は、候補者から提出された原稿を写真製版によって縮小印刷したものです。

平成29年10月22日
執行

東近江市議会議員一般選挙 選挙公報

東近江市
選挙管理委員会

災害から東近江を守る！
東近江は一つ道路整備！

共に栄える誇りある郷土作り

子供たちは東近江の「宝」
農業・産業の活性化！



にこやかに あきらむ

西崎 彰 プロフィール

昭和39年 3月 東近江市（旧能登川町）にて出生
 昭和51年 3月 能登川小学校卒業
 昭和54年 3月 能登川中学校卒業
 昭和57年 3月 能登川高校卒業
 昭和62年 3月 大阪学院大学法学部卒業
 平成元年 4月 西崎登記測量事務所入所
 平成18年 能登川東小学校PTA会長
 平成20年 1月 西崎登記測量事務所所長
 平成25年10月 東近江市議会議員（一期）

平成33年開通の垣見隧道の先線を早期に実現
 JR能登川駅東口の整備と道路の早期実現
 国道8号線、築瀬交差点等の渋滞緩和
 琵琶湖、愛知川、大同川等の水害対策
 堤防の強化、伊庭内湖・河川の浚渫等
 農業基盤の改善整備
 後継者等農業問題の早期解決
 中小企業の活性化、人手不足の解消
 誇りある日本人に
 教育と子育て支援の充実した東近江市を目指します

私の決意

東近江市議会議員として2期8年間、みなさんの切実な願いを市政に届け実現するために、約700件の生活相談など、全力でがんばってきました。いま市政では、介護保険料や国保料、後期高齢者医療保険料、上・下水道料、公施設の利用料などが次々値上げされ、市民生活を苦しめています。その一方で、基金を63億円もため込んで、八日市駅前ホテルの誘致などに多額の市民の税金をつぎ込んでいます。税金の使い方が間違っています。私は「住民こそ主人公」を貫き、「暮らしが悪くなった」の声を上げているみなさん（アンケートの66%）と力を合わせ、がんばる決意です。苦しみのおおもとである安倍暴走政治にたいする「ノー」の審判を、日本共産党と「山中かずし」にお寄せください。



市民とともに政治を変える！

- 市独自の給付制奨学金の創設
- 国保・介護保険の負担軽減
- ちよこつとバス・タクシーの改善
- シルバーバスの実現
- 住宅・店舗リフォーム助成の充実
- 廃止されるコメ所得補償の充実
- 地元企業の振興予算の充実
- 保育料の負担軽減
- 待機児童の解消
- 学校給食費の無料化
- 高校卒業までの医療費の無料化

ねがいが実現めざし全力

市政と国政、いっしょに変えるチャンスです。
あなたの願い、日本共産党に託して下さい。

▽林田町在住、58歳。家族は妻。
 ▽林田町自治会長、御園地区自治会連合会会長など歴任。
 ▽東近江市議会議員2期。党滋賀県委員、湖東地区常任委員。

日本共産党 山中かずし

この選挙公報は、「東近江市議会議員及び東近江市長の選挙における選挙公報の発行に関する条例」に基づき、候補者が掲載申請をした原文のままを写真製版により掲載したものです。

東近江市選挙管理委員会

大福 登 元気なまちづくり

- 子育ての安心**
 - 市の子ども子育て計画支援の拡充
 - 働く女性を支援するための、地域での取組への支援
 - 子育て支援（待機児童ゼロを目指す）
 - 学童保育のさらなる充実
- 安心・安全なまちづくり**
 - 防災危機管理の拡充
 - 河川の根本改修の早期実現
 - 高齢者が安心して暮らせる社会
 - 市民が主役となり互いに意見を出し合い住民総意の意見を届けたいと思います。
- 地域活性化の推進**
 - 農業の振興
 - 交通アクセス
 - 商業、工業用地の推進
 - 市民が活躍できる場の積極的な提供



自治会活動を通じていろいろな事を学ぶ事が出来ました。皆様の声を市政との連絡役となり、多く伝えて行きたいと思っておりますので皆様のお力をお貸し下さい。

大福 登 プロフィール
 ●1965年 和歌山県で生まれる
 ●1969年 滋賀県大津市に移住
 ●1992年 東近江市へ移住
 ●前東近江市蒲生北の家クレヨンくらぶ会長
 ●前長峰南自治会長
 ●前蒲生地区自治会連合会会長



無所属 大福登 おぼる

昭和四十年四月二十五日（五十二歳）

無料送迎タクシーを運行します（自宅 ⇄ 投票所）

お申込みは、10月22日（日）の投票日当日、午前8時30分から午後5時30分までに次の申込先まで直接お電話ください。

お住まいの地区	投票区	投票所	申込先	
八日市地区	第1投票区	平田コミュニティセンター	近江タクシー	0748-37-0106
	第2投票区	船岡中学校		
	第5投票区	布引小学校		
	上記以外の投票区	上記以外の投票所		
永源寺地区	全投票区	全投票所	永源寺タクシー	0748-27-1151
五個荘地区	全投票区	全投票所	滋賀第一交通	0120-553-043
愛東地区	全投票区	全投票所		
湖東地区	全投票区	全投票所		
能登川地区	全投票区	全投票所		
蒲生地区	全投票区	全投票所	近江タクシー	0748-37-0106

【介護タクシー】 ※車いすのまま乗車できます。

お住まいの地区	投票所	申込先	
八日市・永源寺・蒲生地区	全投票所	近江タクシー	0748-37-0106
五個荘・愛東・湖東・能登川地区	全投票所	滋賀第一交通	0120-553-043